ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）

ボーリングNo	1	5	0	0	0	0	0	3	0	2	0

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	A7-5	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 6月 25日 ～ 20年 6月 25日	東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 6.32m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	
総掘進長	11.05m								
試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具							
エンジン		ポンプ							

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度(m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度(m)	試験名および結果	試料 深度(m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
	6.27	0.05	0.05		被覆物				アスファルト														
1	5.27	1.00	1.05		埋土（礫混り砂）	暗褐灰			細～中砂主体とする。 全体にφ2～50mmの角礫混入する。 含水量少ない。														
2					埋土（礫混り砂混り粘土）	暗灰褐			不均質な低塑性粘土である。 全体に細～中砂少量混入する。 全体にφ5～60mmの円～亜円礫少量混入し局所細礫多量混入する。 6.10～6.30m粘土狭む。 全体に貝殻片少量混入する。	6/25 2.47													
3																							
4																							
5																							
6																							
7																							
8	-1.93	7.20	8.25																				
9					埋土（砂質シルト）	暗灰			不均質な高塑性シルトである。 全体に微～細砂混入する。 全体に貝殻片混入する。 下部煉瓦片混入する。 含水量多い。															
10	-3.73	1.80	10.05																				
	-4.33	0.60	10.65		埋土（砂混り粘土）	暗灰			不均質な高塑性粘土である。 全体に細砂少量混入する。 全体に貝殻片混入する。														
11	-4.73	0.40	11.05		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。														6/25
12																							
13																							
14																							
15																							

ボーリング柱状図

調査名	豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）
事業・工事名	

ボーリングNo	1	5	0	0	0	0	0	3	0	2	7

シートNo

ボーリング名	A8-3	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 6月 26日 ～ 20年 6月 26日	東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 3.92m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 90° 西 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90°	使用機種	試錐機 ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	9.00m								エンジン	ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日
					埋土（礫混り砂混り粘土）	暗灰			不均質な低塑性粘土である。 全体に細～中砂少量混入する。 全体にφ2～50mmの角～亜角礫少量混入する。 上部木片混入する。 貝殻片少量混入する。	6/26 0.05
	-2.08	6.00	6.00							
					埋土（砂混り粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 全体に微細砂混入する。 全体に貝殻片少量混入する。	
	-3.28	1.20	7.20							
					埋土（シルト質粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 局所的に微細砂混入する。 全体にシルト混入する。	
	-3.83	0.55	7.75							
					埋土（砂混り粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 全体に微細砂少量混入する。 全体に貝殻片少量混入する。	
	-4.88	1.05	8.80							
	-5.08	0.20	9.00		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。	

標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
						6/26

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）

ボーリングNo　1 5 0 0 0 0 0 3 0 2 8

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	A8－4	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 6月 25日 ～ 20年 6月 25日	東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048－652－0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 4.03m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平0° 鉛直90°	使用機種	試錐機	ECO－3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	9.00m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日
					埋土（礫混り砂混り粘土）	暗灰			不均質な低塑性粘土である。 全体に細砂少量混入する。 全体にφ5～50mmの亜円礫少量混入する。 3.00m付近より色調変化し高塑性粘土である。 全体に貝殻片少量混入する。 木片混入する。 下部煉瓦片混入する。	6/25 2.90
	-3.67	7.70	7.70		埋土（砂混り粘土）	暗灰			不均質な高塑性粘土である。 全体に細砂少量混入する。 全体に貝殻片多量混入する。	
	-4.57	0.90	8.60							
	-4.97	0.40	9.00		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。	

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
						6/25

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）

ボーリングNo 1 5 0 0 0 0 0 3 0 3 6

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	A9-3	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 6月 26日 ～ 20年 6月 26日	東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 3.99m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	試錐機 ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	8.00m								エンジン	ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度(m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度(m)	試験名および結果	試料採取 深度(m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1					埋土（礫混り砂混り粘土）	暗灰			不均質な高塑性粘土である。 全体に細砂少量混入する。 全体にφ5～50mmの円～亜円礫少量混入する。 全体に貝殻片少量混入する。	6/26 3.70													
2																							
3																							
4																							
5																							
6	-2.01	6.00	6.00																				
	-2.71	0.70	6.70		埋土（シルト質粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 局所的に微細砂混入する。														
7	-3.21	0.50	7.20		埋土（シルト質砂）	暗灰			比較的均質な微細砂主体とする。 全体にシルト多量混入する。 全体に貝殻片少量混入する。 含水量少ない。														
8	-4.01	0.80	8.00		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。														6/26
9																							
10																							
11																							
12																							
13																							
14																							
15																							

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）

ボーリングNo　1 5 0 0 0 0 0 3 0 4 4

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	A10-2	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内					北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 7月 1日 ～ 20年 7月 1日			東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 6.76m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	試錐機 ECO-3V　ハンマー落下用具
総掘進長	9.80m								エンジン　ポンプ

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日
1					埋土（礫混り砂混り粘土）	暗灰			不均質な低塑性粘土である。 全体に細～中砂少量混入し局所優勢となる。 全体にφ2～50mmの亜円～亜角礫混入する。 下部につれて高塑性粘土である。 貝殻片点在する。	7/1 4.30
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9	-2.54	9.30	9.30							
10	-3.04	9.80	9.80		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。	
11										
12										
13										
14										
15										

標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（　）	掘進月日
						7/1

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）

ボーリングNo　1 5 0 0 0 0 0 3 0 5 1

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	A10-9	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 6月 30日 ～ 20年 6月 30日	東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 4.00m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	試錐機 ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	9.00m								エンジン	ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1					埋土（礫混り砂混り粘土）	暗灰			不均質な低塑性粘土である。 全体に細～中砂混入し局所優勢となる。 全体にφ2～50mmの亜円～亜角礫混入する。 4.00m付近より高塑性粘土である。	6/30 0.45													
2																							
3																							
4																							
5	-1.50	5.50	5.50																				
6	-1.90	0.40	5.90		埋土（砂混りシルト）	暗灰			比較的均質な高塑性シルトである。 全体に微細砂少量混入する。														
7	-3.00	1.10	7.00		埋土（砂混り粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 局所的に微細砂混入する。														
8	-4.10	1.10	8.10		埋土（シルト質砂）	暗灰			微～細砂主体とする。 全体にシルト多量混入する。 全体に貝殻片多量混入する。 含水量やや多い。														
	-4.70	0.60	8.70		埋土（砂混り粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 局所的に微細砂混入する。 全体に貝殻片少量混入する。														
9	-5.00	0.30	9.00		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。														6/30
10																							
11																							
12																							
13																							
14																							
15																							

ボーリング柱状図

調査名	豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）	ボーリングNo	1 5 0 0 0 0 0 3 0 5 5
事業・工事名		シートNo	

ボーリング名	A11-4	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場	調査期間	平成 20年 6月 30日 ～ 20年 6月 30日			東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 3.75m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平0° 鉛直 90°	使用機種	
総掘進長	8.00m								

試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日
1 2					埋土（砂混り粘土）	暗緑灰			不均質な低塑性粘土である。全体に細～中砂混入し局所多量混入する。所々φ10～20mm位の亜角礫点在する。	6/30 1.50
3	0.75	3.00	3.00							
4 5 6					埋土（礫混り砂混り粘土）	暗灰			不均質な低塑性粘土である。全体に中～粗砂混入する。全体にφ2～20mmの亜円～亜角礫混入する。	
	-2.65	3.40	6.40							
	-2.95	0.30	6.70		埋土（砂質シルト）	暗灰			比較的均質な高塑性シルトである。全体に微細砂混入する。	
7	-3.25	0.30	7.00							
	-3.75	0.50	7.50		埋土（シルト質砂）	黒灰			比較的均質な微細砂主体とする。全体にシルト混入する。全体に貝殻片少量混入する。含水量少ない。	
8	-4.25	0.50	8.00		埋土（砂混り粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。全体に微細砂混入する。貝殻片点在する。	6/30
					粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。	
9 10 11 12 13 14 15										

標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）

ボーリングNo　1 5 0 0 0 0 0 3 0 5 9

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	A11-8	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 7月 1日 ～ 20年 7月 1日	東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 3.61m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 90° 西 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90°	使用機種	試錐機 ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	9.00m								エンジン	ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1					埋土（礫混り砂混り粘土）	灰			不均質な低塑性粘土である。 全体に細～中砂少量混入する。 全体にφ2～50mmの角～亜角礫少量混入する。 下部細～中砂、φ2～20mm位の亜角～角礫優勢となる。	0.25													
2	1.21	2.40	2.40																				
3	0.61	0.60	3.00		埋土（砂質シルト）	淡灰			比較的均質な低塑性シルトである。 全体に微細砂多量混入する。														
4	-0.19	0.80	3.80		埋土（砂礫）	灰			中～粗砂主体とする。 φ2～20mmの角～亜角礫主体とする。 全体に粘土少量混入する。 含水量多い。														
5	-1.39	1.20	5.00		埋土（砂混り粘土）	暗灰			不均質な低塑性粘土である。 全体に細砂混入する。 煉瓦片、貝殻片、木片点在する。														
	-1.79	0.40	5.40		埋土（シルト質砂）	暗灰			比較的均質な微細砂主体とする。 全体にシルト混入する。 全体に貝殻片少量混入する。 含水量多い。														
6					埋土（砂混り粘土）	黒灰			比較的均質な高塑性粘土である。 局所的に微細砂多量混入する。														
7	-3.39	1.60	7.00																				
8	-4.49	1.10	8.10		埋土（砂質シルト）	暗灰			比較的均質な低塑性シルトである。 全体に微細砂多量混入する。 全体に貝殻片少量混入する。														
	-4.79	0.30	8.40		埋土（砂混り粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 局所的に微細砂混入する。 貝殻片点在する。														
9	-5.39	0.60	9.00		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。														7/1
10																							
11																							
12																							
13																							
14																							
15																							

ボーリング柱状図

調査名	豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）
事業・工事名	
ボーリングNo	1 5 0 0 0 0 0 3 0 6 2
シートNo	

ボーリング名	A12-2	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 6月 30日 ～ 20年 6月 30日	東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 3.35m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90°	使用機種	試錐機 ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	8.00m								エンジン	ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日
1					埋土（礫混り砂混り粘土）	暗灰			不均質な高塑性粘土である。 全体に細～中砂混入する。 全体にφ2～20mmの角～亜角礫混入する。 貝殻片点在する。	
2										
3	0.15	3.20	3.20							
	-0.35	0.50	3.70		埋土（砂礫）	暗灰			細～粗砂主体とする。 φ2～50mmの角～亜角礫主体とする。 全体に粘土少量混入する。 含水量多い。	
4					埋土（砂混り粘土）	暗灰			不均質な低塑性粘土である。 全体に微～細砂混入し局所多量混入する。 所々φ30～50mm位の亜角～亜円礫点在する。 貝殻片点在する。	
5										
6	-2.75	2.40	6.10							
	-3.05	0.30	6.40		埋土（シルト質砂）	暗灰			比較的均質な微細砂主体とする。 全体にシルト多量混入する。 全体に貝殻片少量混入する。 含水量多い。	
7					埋土（砂混り粘土）	暗灰			不均質な高塑性粘土である。 全体に微細砂混入し局所優勢となる。 局所貝殻片多量混入する。	
	-4.45	1.40	7.80							
8	-4.65	0.20	8.00		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。	6/30
9										
10										
11										
12										
13										
14										
15										

標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 深度 (m)	試験名および結果 ( )

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）

ボーリングNo　1 5 0 0 0 0 0 3 0 7 6

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	A13-7	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 7月 1日 ～ 20年 7月 1日	東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 3.49m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	試錐機 ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	9.00m								エンジン	ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
1	1.69	1.80	1.80		埋土(礫混り砂混り粘土)	黒灰			不均質な低塑性粘土である。 全体に細砂少量混入する。 全体にφ2～30mmの角～亜角礫混入し局所多量混入する。
2 3 4	-1.41	3.10	4.90		埋土（砂混り粘土）	暗灰			不均質な低塑性粘土である。 全体に細～中砂混入する。 所々φ10～20mm位の亜角～亜円礫点在する。 全体に貝殻片少量混入する。
5	-2.31	0.90	5.80		埋土(砂)	暗灰			細～中砂主体とする。 5.20～5.40m砂混り粘土挟む。 全体に貝殻片多量混入する。 含水量やや多い。
6	-3.31	1.00	6.80		埋土(砂混り粘土)	暗灰			不均質な高塑性粘土である。 局所的に微細砂混入する。 貝殻片点在する。
7 8	-4.51	1.20	8.00		埋土(砂質シルト)	暗灰			比較的均質な高塑性シルトである。 全体に微細砂多量混入する。 全体に貝殻片少量混入する。
	-5.31	0.80	8.80		埋土(砂混り粘土)	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 局所的に微細砂混入する。 貝殻片点在する。
9	-5.51	0.20	9.00		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。
10 11 12 13 14 15									

孔内水位(m)／測定月日　0.20 ▽

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
						7/1

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）

ボーリングNo　1 5 0 0 0 0 0 3 1 0 9

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	A17-4	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 6月 29日 ～ 20年 6月 29日	東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 4.10m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機 ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	9.00m								エンジン	ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
1 2	1.60	2.50	2.50		埋土（礫混り砂混り粘土）	暗灰			不均質な低塑性粘土である。 全体に細砂混入する。 全体にφ2～30mmの角～亜角礫少量混入する。
3	0.20	1.40	3.90		埋土（シルト質砂）	暗灰			不均質な低塑性シルトである。 全体に細砂混入する。
4 5 6	-2.70	2.90	6.80		埋土（シルト質砂）	暗灰			比較的均質な微細砂主体とする。 全体にシルト混入し局所優勢となる。 全体に貝殻片混入する。 含水量多い。
7	-3.20	0.50	7.30		埋土（砂混り粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 局所的に微～細砂混入する。
8	-4.10	0.90	8.20		埋土（シルト質砂）	暗灰			比較的均質な微細砂主体とする。 全体にシルト混入する。 局所貝殻片混入する。 含水量多い。
	-4.70	0.60	8.80		埋土（砂混り粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 全体に微細砂少量混入する。 貝殻片点在する。
9	-4.90	0.20	9.00		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。
10 11 12 13 14 15									

孔内水位(m)／測定月日：6/29 0.55

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験

深度 (m)	試験名および結果

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
				6/29

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）

ボーリングNo	1	5	0	0	0	0	0	3	2	2	5

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	B8-9	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 6月 26日 ～ 20年 6月 26日	東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 4.35m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平0° 鉛直 90°	使用機種	
総掘進長	9.00m					試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
						エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1					埋土（礫混り砂混り粘土）	暗灰褐			不均質な低塑性粘土である。全体に細～中砂少量混入する。全体にφ2～30mmの亜円～亜角礫少量混入する。全体に貝殻片少量混入する。0.70～1.00mコンクリート混入する。	6/26 0.95													
2																							
3	1.25	3.10	3.10																				
	0.55	0.70	3.80		埋土（粘土混砂礫）	暗灰			細～中砂主体とする。φ2～40mmの角～亜角礫主体とする。全体に少量粘土混入する。含水量多い。														
4					埋土（礫混り砂混り粘土）	暗灰			不均質な低塑性粘土である。全体に細砂少量混入する。全体にφ5～40mmの亜円～円礫少量混入する。														
5																							
6																							
7	-2.65	3.20	7.00																				
8	-4.35	1.70	8.70		埋土（砂混り粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。全体に微細砂少量混入する。全体に貝殻片少量混入する。														
9	-4.65	0.30	9.00		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。														6/26
10																							
11																							
12																							
13																							
14																							
15																							

ボーリング柱状図

調査名	豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）
事業・工事名	

ボーリングNo	1	5	0	0	0	0	0	3	2	3	8

シートNo

ボーリング名	B10-4	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 6月 30日 ～ 20年 6月 30日	東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 4.42m	角度	180°上 90° 0°下	方向	北 0° 270°西 90°東 180°南	地盤勾配	鉛直 90° 水平0°	使用機種	試錐機 ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	9.00m								エンジン	ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日
1 2					埋土（礫混り砂混り粘土）	黒灰			不均質な低塑性粘土である。 全体に細～粗砂多量混入する。 全体にφ2～50mmの角～亜角礫混入する。 2.00m付近より全体に高塑性粘土である。	6/30 0.80
3	1.42	3.00	3.00							
	1.02	0.40	3.40		埋土（砂礫）	黒灰			粗砂主体とする。 φ2～50mmの角～亜角礫主体とする。 含水量多い。	
4 5	-0.68	1.70	5.10		埋土（礫混り砂混り粘土）	暗灰			不均質な低塑性粘土である。 全体に細砂少量混入する。 全体にφ5～10mmの亜円～亜角礫少量混入する。	
6	-1.58	0.90	6.00		埋土（粘土）	暗灰			不均質な高塑性粘土である。 貝殻片点在する。	
7	-2.58	1.00	7.00		埋土（砂質シルト）	暗灰			比較的均質な低塑性シルトである。 全体に微細砂多量混入する。 全体に貝殻片少量混入する。	
	-2.98	0.40	7.40		埋土（粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。	
8	-4.38	1.40	8.80		埋土（砂質粘土）	暗灰			不均質な低塑性粘土である。 全体に微細砂多量混入し局所優勢となる。 局所貝殻片多量混入する。	
9	-4.58	0.20	9.00		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。	
10 11 12 13 14 15										

標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
						6/30

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）

ボーリングNo　1 5 0 0 0 0 0 3 2 4 2

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	B10-8	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内					北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 6月 30日 ～ 20年 6月 30日			東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 4.27m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90°	使用機種	試錐機 ECO-3V　ハンマー落下用具
総掘進長	9.00m								エンジン　ポンプ

標尺(m)	標高(m)	層厚(m)	深度(m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日
	3.27	1.00	1.00		埋土(礫混り砂混り粘土)	暗灰褐			不均質な低塑性粘土である。 全体に細～中砂少量混入する。 全体にφ2～50mmの角～亜角礫混入する。 0.80～1.00mコンクリート混入する。	6/30 0.56
1										
2	1.67	1.60	2.60		埋土(シルト質砂)	暗緑灰			比較的均質な細砂主体とする。 全体にシルト多量混入する。 貝殻片点在する。 含水量少ない。 2.00m付近より含水量多い。	
3	0.47	1.20	3.80		埋土(砂混り粘土)	暗褐灰			不均質な低塑性粘土である。 全体に細～中砂少量混入する。	
4	-0.33	0.80	4.60		埋土(砂礫)	黒灰			細～粗砂主体とする。 φ2～60mmの亜円～亜角礫主体とする。 下部全体に粘土少量混入する。 含水量多い。	
5	-1.73	1.40	6.00		埋土(砂混り粘土)	暗灰			不均質な低塑性粘土である。 全体に細～中砂混入する。 所々φ5～50mm位の亜円～亜角礫混入する。 煉瓦片点在する。	
6	-2.53	0.80	6.80		埋土(砂混りシルト)	黒灰			不均質な高塑性シルトである。 全体に微細砂少量混入する。	
7	-3.13	0.60	7.40		埋土(シルト質粘土	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 局所的に微細砂混入する。 全体にシルト混入する。	
8	-3.73	0.60	8.00		埋土(砂質シルト)	暗灰			不均質な低塑性シルトである。 全体に微細砂多量混入する。 貝殻片点在する。	
	-4.53	0.80	8.80		埋土(砂混り粘土)	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 局所的に微細砂混入する。 所々腐植物、貝殻片点在する。	
9	-4.73	0.20	9.00		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。	6/30
10										
11										
12										
13										
14										
15										

標準貫入試験 深度(m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 深度(m)	試験名および結果	試料採取 深度(m)	試料番号	採取方法	室内試験（　）	掘進月日

ボーリング柱状図

調査名	豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）
事業・工事名	
ボーリングNo	1 5 0 0 0 0 0 3 2 4 7
シートNo	

ボーリング名	B11-4	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 7月 1日 ～ 20年 7月 1日	東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 3.90m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	試錐機 ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	9.00m								エンジン	ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日
					埋土（礫混り砂混り粘土）	暗灰			不均質な低塑性粘土である。 全体に細～中砂少量混入する。 全体にφ2～40mmの亜円～亜角礫少量混入する。 下部につれて高塑性粘土である。 貝殻片、木片点在する。	7/1 3.25
	-3.10	7.00	7.00							
	-3.60	0.50	7.50		埋土（砂混り粘土）	黒灰			不均質な高塑性粘土である。 局所的に微細砂多量混入する。 貝殻片点在する。	
	-4.10	0.50	8.00		埋土（シルト質砂）	黒灰			微細砂主体とする。 全体にシルト多量混入する。 貝殻片点在する。含水量多い。	
	-4.80	0.70	8.70		埋土（砂混り粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 局所的に微細砂混入する。 局所貝殻片混入する。	
	-5.10	0.30	9.00		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。	

標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
						7/1

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）

ボーリングNo	1	5	0	0	0	0	0	3	2	5	1

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	B11-8	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 7月 1日 ～ 20年 7月 1日	東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 3.82m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	試錐機 ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	9.00m								エンジン	ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1					埋土（礫混り砂混り粘土）	暗灰			不均質な低塑性粘土である。 全体に細～中砂少量混入し局所多量混入する。 全体にφ2～30mmの亜円～亜角礫混入する。 煉瓦片、貝殻片、木片点在する。	7/1 0.90													
2																							
3																							
4																							
5																							
6																							
7	-3.18	7.00	7.00																				
	-3.78	0.60	7.60		埋土（砂混りシルト）	黒灰			不均質な高塑性シルトである。 全体に微細砂少量混入する。														
8	-4.98	1.20	8.80		埋土（砂混り粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 局所的に微細砂多量混入する。 貝殻片点在する。														
9	-5.18	0.20	9.00		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。														7/1
10																							
11																							
12																							
13																							
14																							
15																							

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）

ボーリングNo　1 5 0 0 0 0 0 3 2 5 6

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	B12-4	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 7月 1日 ～ 20年 7月 1日	東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 3.60m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 90° 西 東 180° 南	地盤勾配	水平0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機 ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	9.00m								エンジン	ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
					埋土（礫混り砂粘土）	暗灰褐			不均質な低塑性粘土である。 全体に細～中砂少量混入し局所多量混入する。 全体にφ2～30mmの亜円～亜角礫混入する。
	1.60	2.00	2.00						
					埋土（粘土混砂礫り）	黒灰			細～粗砂主体とする。 φ2～50mmの角～亜角礫主体とする。 全体に粘土少量混入する。 コンクリートガラ点在する。 含水量多い。
	0.20	1.40	3.40						
					埋土（砂混り粘土）	暗灰			不均質な低塑性粘土である。 全体に細砂少量混入する。 所々φ5～10mm位の亜角礫点在する。 コンクリートガラ、煉瓦片、貝殻片点在する。
	-3.40	3.60	7.00						
					埋土（シルト質砂）	暗灰			比較的均質な微細砂主体とする。 全体にシルト混入する。 全体に貝殻片混入する。 含水量多い。
	-4.55	1.15	8.15						
	-5.10	0.55	8.70		埋土（砂混り粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 局所的に微細砂混入する。 全体に貝殻片少量混入する。
	-5.40	0.30	9.00		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。

孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
7/1 0.60													7/1

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）

ボーリングNo　1 5 0 0 0 0 0 3 3 7 2

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	B25-3	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 7月 2日 ～ 20年 7月 2日	東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 4.50m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機 ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	10.00m								エンジン	ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日
1 2 3	1.20	3.30	3.30		埋土（粘土混り砂礫）	暗灰			細～中砂主体とする。 φ2～50mmの亜円～亜角礫主体とする。 全体に粘土混入し局所多量混入する。 コンクリートガラ点在する。 含水量少ない。 1.50m以深含水量多い。	7/2 1.05
4 5 6	-2.20	3.40	6.70		埋土（シルト質砂）	黒灰			微～中砂主体とする。 全体にシルト少量混入する。 全体に貝殻片混入する。 含水量少ない。 5.00m以深含水量多い。	
7	-2.90	0.70	7.40		埋土（砂混り粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 局所的に微細砂多量混入する。	
8	-4.50	1.60	9.00		埋土（シルト質砂）	暗灰			比較的均質な微細砂主体とする。 全体にシルト多量混入し局所優勢となる。 局所貝殻片多量混入する。 含水量やや多い。	
9	-5.10	0.60	9.60		埋土（砂混り粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 全体に微細砂少量混入する。 貝殻片点在する。	
10	-5.50	0.40	10.00		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。	
11 12 13 14 15										

標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
						7/2

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）

ボーリングNo	1	5	0	0	0	0	0	3	3	8	4

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	B26-8	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 7月 2日 ～ 20年 7月 2日	東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 4.07m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平0° 鉛直 90°	使用機種	
総掘進長	9.00m					試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
						エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1					埋土（砂質粘土）	淡茶褐			不均質な低塑性粘土である。 全体に細～中砂多量混入する。 所々φ10～20mm位の亜円礫混入する。 貝殻片点在する。	7/2 0.85													
2	1.47	2.60	2.60																				
3	0.37	1.10	3.70		埋土（粘土混り砂礫）	黒褐			細～中砂主体とする。 φ5～50mmの亜円～亜角礫主体とする。 全体に粘土混入し部分的に多量混入する。含水量多い。														
4	-0.63	1.00	4.70		埋土（シルト質砂）	暗灰			微細砂主体とする。 全体にシルト多量混入する。 全体に貝殻片少量混入する。 含水量多い。														
5	-2.13	1.50	6.20		埋土（シルト質粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 部分的に微細砂挟む。 全体にシルト混入する。 貝殻片点在する。														
7	-3.93	1.80	8.00		埋土（シルト質砂）	暗灰			比較的均質な微細砂主体とする。 全体にシルト混入する。 局所貝殻片多量混入する。 含水量多い。														
8	-4.33	0.40	8.40		埋土（砂混り粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 全体に微細砂少量混入する。 貝殻片点在する。														
9	-4.93	0.60	9.00		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。														7/2
10																							
11																							
12																							
13																							
14																							
15																							

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）

ボーリングNo　1 5 0 0 0 0 0 3 3 9 2

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	C6-8	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内					北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 6月 26日 ～ 20年 6月 26日			東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 5.45m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	試錐機 ECO-3V　ハンマー落下用具
総掘進長	11.00m								エンジン　ポンプ

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1					埋土（礫混り砂混り粘土）	暗灰			不均質な低塑性粘土である。 全体に細～中砂少量混入する。 全体にφ2～50mmの円～亜円礫混入し局所細礫多量混入する。 3.00～4.00m付近木片多量混入する。	6/26 1.58													
2																							
3																							
4																							
5	0.45	5.00	5.00																				
6	-0.55	1.00	6.00		埋土（シルト質粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 全体にシルト混入する。														
	-1.35	0.80	6.80		埋土（砂質シルト）	暗灰			比較的均質な高塑性シルトである。 全体に微細砂混入する。 全体に貝殻片少量混入する。														
7					埋土（シルト質粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 局所的に微細砂混入する。 全体にシルト混入する。														
8																							
9																							
10	-5.15	3.80	10.60																				
11	-5.55	0.40	11.00		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。														6/26
12																							
13																							
14																							
15																							

ボーリング柱状図

調査名	豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）
事業・工事名	

ボーリングNo	1	5	0	0	0	0	0	3	3	9	5

シートNo

ボーリング名	C7-2	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 6月 26日 ～ 20年 6月 26日	東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 4.09m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90°	使用機種	試錐機 ECO-3V / ハンマー落下用具
総掘進長	9.00m								エンジン / ポンプ

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日 6/26 0:00	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
					埋土（礫混り粘土混り砂）	灰褐			細～中砂主体とする。 全体にφ2～30mmの角～亜角礫混入する。 全体に粘土少量混入する。 含水量少ない。														
1	3.09	1.00	1.00																				
2					埋土（礫混り砂混り粘土）	暗灰			不均質な高塑性粘土である。 全体に細砂少量混入する。 全体にφ5～70mmの角～亜角礫少量混入し 局所φ30～50mm位の角礫多量混入する。														
3																							
4																							
5	-1.31	4.40	5.40																				
6					埋土（シルト質粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 全体にシルト少量混入する。														
7	-3.21	1.90	7.30																				
8					埋土（砂混り粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 全体に微細砂少量混入する。 全体に貝殻片少量混入する。														
	-4.61	1.40	8.70																				
9	-4.91	0.30	9.00		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。														6/26
10																							
11																							
12																							
13																							
14																							
15																							

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）

ボーリングNo　1 5 0 0 0 0 0 3 4 0 8

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	C8-6	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 6月 26日 ～ 20年 6月 26日	東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 3.89m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 90° 西 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	試錐機 ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	11.00m								エンジン	ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1					埋土（礫混り砂混り粘土）	暗灰			不均質な低塑性粘土である。 全体に細砂少量混入する。 全体にφ5～50mmの亜角～角礫少量混入する。	6/26 0.80													
2																							
3	0.29	3.60	3.60																				
4					埋土（砂）	灰褐			比較的均質な細砂主体とする。 全体にシルト少量混入する。 含水量多い。														
5																							
6																							
7																							
8																							
9																							
10	-6.81	7.10	10.70																				
11	-7.11	0.30	11.00		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。														6/26
12																							
13																							
14																							
15																							

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）

ボーリングNo　1 5 0 0 0 0 0 3 4 1 8

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	C9-7	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 6月 26日 ～ 20年 6月 26日	東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 3.78m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90°	使用機種	試錐機 ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	9.00m								エンジン	ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1					埋土（礫混り砂混り粘土）	暗灰			不均質な粘土である。 全体に細砂少量混入する。 全体にφ5～30mmの亜円～亜角礫少量混入する。 貝殻片点在する。	6/26 0.80													
2																							
3	0.63	3.15	3.15																				
4	-0.22	0.85	4.00		埋土（粘土混砂礫）	暗灰褐			細～中砂主体とする。 φ2～30mmの角～亜角礫主体とする。 全体に粘土少量混入する。 含水量多い。														
5					埋土（シルト質粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 局所的に微細砂混入する。 全体にシルト混入する。														
6	-3.02	2.80	6.80																				
7					埋土（砂混り粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 全体に微細砂少量混入する。 全体に貝殻片少量混入する。														
8	-5.02	2.00	8.80																				
9	-5.22	0.20	9.00		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。														6/26
10																							
11																							
12																							
13																							
14																							
15																							

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）

ボーリングNo　1 5 0 0 0 0 0 3 4 2 4

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	C10-4	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 6月 30日 ～ 20年 6月 30日	東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 4.03m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	試錐機 ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	9.00m								エンジン	ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
1 2 3	0.93	3.10	3.10		埋土（粘土混り砂礫）	暗褐			細～粗砂主体とする。 φ2～50mmの角～亜角礫主体とする。 1.40m付近全体に粘土多量混入し含水量多い。 上部コンクリートガラ混入する。 含水量少ない。
4	0.03	0.90	4.00		埋土（粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。
5	-0.87	0.90	4.90		埋土（砂混り粘土）	黒灰			不均質な低塑性粘土である。 全体に細～中砂少量混入する。 コンクリートガラ、煉瓦片点在する。
	-1.37	0.50	5.40		埋土（砂混り粘土）	黒灰			不均質な低塑性粘土である。 全体に微細砂混入する。
6	-2.07	0.70	6.10		埋土（シルト質砂）	暗灰			微細砂主体とする。 全体にシルト混入する。 全体に貝殻片混入する。 含水量やや多い。
	-2.87	0.80	6.90		埋土（砂混り粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 局所的に微細砂混入する。
7	-3.87	1.00	7.90		埋土（シルト質砂）	暗灰			比較的均質な微細砂主体とする。 局所貝殻片多量混入する。 含水量やや多い。
8	-4.67	0.80	8.70		埋土（砂混り粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 局所的に微細砂混入する。 貝殻片点在する。
9	-4.97	0.30	9.00		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。
10 11 12 13 14 15									

孔内水位(m)／測定月日：6/30 0.54

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
						6/30

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）

ボーリングNo 1 5 0 0 0 0 0 3 4 3 2

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	C11-3	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 7月 1日 ～ 20年 7月 1日	東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 3.68m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 90° 西 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90°	使用機種	試錐機 ECO-3V	ハンマー落下用具
総掘進長	9.00m								エンジン	ポンプ

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
1					埋土（礫混り砂混り粘土）	暗灰			不均質な高塑性粘土である。 全体に細～中砂少量混入し下部多量混入する。 全体にφ2～30mmの亜円～亜角礫少量混入する。 煉瓦片点在する。
2									
3									
4									
5									
6	-2.72	6.40	6.40						
7	-3.32	0.60	7.00		埋土（砂混り粘土）	暗灰			不均質な高塑性粘土である。 全体に細砂混入する。 貝殻片点在する。
8	-4.42	1.10	8.10		埋土（シルト質砂）	暗灰			微細砂主体とする。 全体にシルト多量混入する。 全体に貝殻片多量混入する。 含水量多い。
	-5.02	0.60	8.70		埋土（砂混り粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 局所的に微細砂混入する。 貝殻片点在する。
9	-5.32	0.30	9.00		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。
10									
11									
12									
13									
14									
15									

孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
7/1 1.77													7/1

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）

ボーリングNo　1 5 0 0 0 0 0 3 4 3 7

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	C11-8	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内					北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 6月 30日 ～ 20年 6月 30日			東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 3.59m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	
総掘進長	9.00m							試錐機	ECO-3V
								エンジン	
								ハンマー落下用具	
								ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1					埋土（礫混り砂混り粘土）	暗灰			不均質な低塑性粘土である。 全体に細砂少量混入する。 全体にφ2～30mmの角～亜角礫混入する。 下部につれて高塑性粘土である。	6/30 1.70													
2																							
3																							
4																							
5	-1.41	5.00	5.00																				
6	-2.86	1.45	6.45		埋土（粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 局所的に微細砂混入する。 局所貝殻片混入する。														
7	-3.71	0.85	7.30		埋土（砂質シルト）	暗灰			比較的均質な高塑性シルトである。 全体に微～細砂多量混入する。 局所微細砂優勢となる。 全体に貝殻片少量混入する。														
8	-4.91	1.20	8.50		埋土（砂混り粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 局所的に微細砂混入する。 貝殻片点在する。														
9	-5.41	0.50	9.00		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。														6/30
10																							
11																							
12																							
13																							
14																							
15																							

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）

ボーリングNo　1 5 0 0 0 0 0 3 4 4 1

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	C12-3	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 7月 1日 ～ 20年 7月 1日	東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 3.53m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	
総掘進長	9.00m					試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
						エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
1					埋土（礫混り砂混り粘土）	暗灰			不均質な低塑性粘土である。 全体に細～中砂少量混入する。 全体にφ2～40mmの亜円～亜角礫混入する。 下部煉瓦片、貝殻片点在する。
2	0.93	2.60	2.60						
3	0.53	0.40	3.00		埋土（礫混り粘土質砂）	黒灰			細砂主体とする。 全体に粘土混入する。 全体にφ2～20mmの亜円～亜角礫少量混入する。 油臭有り。含水量多い。
4					埋土（砂混り粘土）	暗灰			不均質な高塑性粘土である。 全体に細砂混入する。 φ10～20mmの亜円礫点在する。 煉瓦片、貝殻片点在する。
5									
6									
7	-3.47	4.00	7.00		埋土（シルト質砂）	暗灰			比較的均質な微細砂主体とする。 全体にシルト多量混入する。 局所貝殻片多量混入する。 含水量多い。
8	-4.47	1.00	8.00		埋土（砂混り粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 局所的に微細砂混入する。 貝殻片点在する。
	-4.97	0.50	8.50		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。
9	-5.47	0.50	9.00						
10									
11									
12									
13									
14									
15									

孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
7/1 1.25													7/1

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）

ボーリングNo	1	5	0	0	0	0	0	3	4	5	0

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	C13-3	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 6月 30日 ～ 20年 6月 30日	東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 3.26m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	試錐機 ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	9.00m								エンジン	ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
1					埋土(礫混り砂混り粘土)	暗灰褐			不均質な低塑性粘土である。 全体に細砂少量混入する。 全体にφ2～30mmの角～亜角礫少量混入する。
2	1.26	2.00	2.00						
	0.66	0.60	2.60		埋土(砂混り粘土)	暗灰			不均質な高塑性粘土である。 局所的に微～細砂混入する。 局所貝殻片混入する。
3	-0.34	1.00	3.60		埋土(シルト混り砂)	暗灰			微～細砂主体とする。 全体にシルト混入し局所多量混入する。 全体に貝殻片多量混入する。 含水量やや多い。
4					埋土（砂質シルト）	暗灰			不均質な低塑性シルトである。 全体に微細砂多量混入局所優勢となる。 全体に貝殻片少量混入する。
5	-2.14	1.80	5.40						
6	-2.74	0.60	6.00		埋土(砂混り粘土)	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 局所的に微細砂混入する。 全体に貝殻片少量混入する。
7	-3.74	1.00	7.00		埋土(シルト質砂)	暗灰			比較的均質な微細砂主体とする。 全体にシルト多量混入する。 全体に貝殻片混入する。 含水量多い。
8	-5.24	1.50	8.50		埋土(砂混り粘土)	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 全体に微細砂少量混入し局所多量混入する。 貝殻片点在する。
9	-5.74	0.50	9.00		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。
10									
11									
12									
13									
14									
15									

孔内水位(m)／測定月日：6/30 0.30

標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
						6/30

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）

ボーリングNo　1 5 0 0 0 0 0 3 5 5 8

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	C25-3	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 7月 2日 ～ 20年 7月 2日	東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 4.45m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平0°	使用機種	試錐機 ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	10.00m								エンジン	ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
					埋土（礫混り砂混り粘土）	暗灰褐			不均質な低塑性粘土である。 全体に細～中砂少量混入する。 全体にφ2～50mmの亜円～亜角礫少量混入する。
	0.45	4.00	4.00						
					埋土（礫混り砂）	黒灰			細砂主体とする。 全体にφ2～10mmの角～亜角礫混入する。 全体にコンクリートガラ混入する。
	-0.55	1.00	5.00						
					埋土（シルト質粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 全体にシルト混入する。
	-1.25	0.70	5.70						
					埋土（シルト質砂）	暗灰			比較的均質な微～細砂主体とする。 全体にシルト混入する。 局所貝殻片多量混入する。 含水量少ない。
	-3.55	2.30	8.00						
					埋土（粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 全体に微細砂少量混入する。 貝殻片、木片点在する。
	-5.05	1.50	9.50						
	-5.55	0.50	10.00		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。

孔内水位(m)／測定月日：7/2 0.55

標準貫入試験：深度(m)／10cmごとの打撃回数 0～10 10～20 20～30／打撃回数／貫入量(cm)／N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験：深度(m)／試験名および結果

試料採取：深度(m)／試料番号／採取方法／室内試験（ ）

掘進月日：7/2

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）

ボーリングNo　1 5 0 0 0 0 0 3 5 7 7

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	D6-7	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 6月 26日 ～ 20年 6月 26日	東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 5.50m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	試錐機 ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	11.00m								エンジン	ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日
1 2	2.80	2.70	2.70		埋土（礫混り砂混り粘土）	暗灰褐			不均質な低塑性粘土である。 全体に細～中砂少量混入し局所優勢となる。 全体にφ2～50mmの角～亜円礫混入する。	6/26 1.20
3 4	0.80	2.00	4.70		埋土（砂礫）	灰			細～粗砂主体とする。 φ2～50mmの角～亜角礫主体とする。 3.70～4.00m煉瓦片多量混入する。 含水量やや多い。	
5	0.50	0.30	5.00		埋土（礫混り砂混り粘土）	暗灰			不均質な高塑性粘土である。 全体に細～中砂少量混入する。 全体にφ5～30mmの亜円～亜角礫少量混入する。	
6 7	-1.90	2.40	7.40		埋土（シルト質粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 局所的に微細砂混入する。 全体にシルト混入する。	
8	-2.60	0.70	8.10		埋土（砂質シルト）	暗灰			比較的均質な高塑性シルトである。 全体に微細砂混入する。 全体に貝殻片少量混入する。	
9 10	-5.20	2.60	10.70		埋土（シルト質粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 局所的に微細砂混入する。 全体にシルト混入する。 全体に貝殻片少量混入する。	
11	-5.50	0.30	11.00		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。	6/26
12 13 14 15										

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）

ボーリングNo　1 5 0 0 0 0 0 3 5 7 9

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	D6-9	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 6月 25日 ～ 20年 6月 25日	東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 4.13m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 90° 西 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90°	使用機種	試錐機 ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	9.00m								エンジン	ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日
1	2.53	1.60	1.60		埋土(礫混り粘土)	暗茶褐			不均質な高塑性粘土である。 全体にφ2～60mmの亜角～角礫混入する。	6/25 1.37
2 3	0.63	1.90	3.50		埋土（粘土混り砂礫）	灰褐			細～粗砂主体とする。 φ5～50mmの亜角～角礫主体とする。 全体に粘土混入する。 含水量多い。	
4 5 6	-2.37	3.00	6.50		埋土（シルト質粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 局所微細砂混入する。 全体にシルト混入する。	
7	-2.87	0.50	7.00		埋土(シルト質砂)	暗灰			微細砂主体とする。 全体にシルト多量混入する。 全体に貝殻片多量混入する。 含水量多い。	
8	-4.67	1.80	8.80		埋土(砂混り粘土)	黒灰			比較的均質な高塑性粘土である。 局所微～細砂混入する。 全体に貝殻片少量混入する。	
9	-4.87	0.20	9.00		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。	
10 11 12 13 14 15										

標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
						6/25

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）

ボーリングNo　1 5 0 0 0 0 0 3 6 1 2

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	D10-6	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 6月 30日 ～ 20年 6月 30日	東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 3.64m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90°	使用機種	試錐機 ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	9.00m								エンジン	ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1					埋土（礫混り砂混り粘土）	暗褐			不均質な低塑性粘土である。 全体に細～中砂少量混入する。 全体にφ2～30mmの角～亜角礫混入する。 下部につれて高塑性粘土である。 全体に細～中砂多量混入する。 3.00m付近木片混入する。	6/30 1.53													
2																							
3																							
4																							
5	-1.86	5.50	5.50																				
6	-2.86	1.00	6.50		埋土（砂混り粘土）	黒灰			不均質な高塑性粘土である。 互層状に微細砂多量混入する。 局所貝殻片混入する。														
7	-4.36	1.50	8.00		埋土（シルト質砂）	暗灰			比較的均質な微細砂主体とする。 全体にシルト多量混入する。 全体に貝殻片少量混入する。 含水量多い。														
8	-4.76	0.40	8.40		埋土（砂混り粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 局所的に微細砂混入する。 貝殻片点在する。														
9	-5.36	0.60	9.00		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。														6/30
10																							
11																							
12																							
13																							
14																							
15																							

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）

ボーリングNo	1	5	0	0	0	0	0	3	6	3	3

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	D12-9	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 6月 30日 ～ 20年 6月 30日	東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 3.62m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平0°	使用機種	
総掘進長	8.00m					試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
						エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日
1 2	0.82	2.80	2.80		埋土（礫混り砂混り粘土）	暗灰			不均質な低塑性粘土である。 全体に細砂少量混入する。 全体にφ2～30mmの角～亜角礫混入する。 1.20m付近より高塑性粘土である。	6/30 1.55
3 4	-0.48	1.30	4.10		埋土（砂質シルト）	暗灰			不均質な低塑性シルトである。 全体に微細砂混入する。 部分的に粘土挟む。	
5 6	-2.38	1.90	6.00		埋土（砂混り粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 全体に微細砂混入し局所優勢となる。	
7	-3.38	1.00	7.00		埋土（シルト質砂）	暗灰			比較的均質な微細砂主体とする。 全体にシルト多量混入する。 全体に貝殻片混入する。 含水量多い。	
8	-4.18	0.80	7.80		埋土（砂混り粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 全体に微細砂少量混入する。 貝殻片点在する。	
	-4.38	0.20	8.00		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。	

標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 深度 (m)	試験名および結果

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
				6/30

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）

ボーリングNo　1 5 0 0 0 0 0 3 7 1 6

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	D22-2	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 7月 2日 ～ 20年 7月 2日	東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 4.34m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平0° 鉛直90°	使用機種	試錐機 ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	10.00m								エンジン	ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
1	2.54	1.80	1.80		埋土（礫混り砂混り粘土）	暗灰褐			不均質な低塑性粘土である。 全体に細～中砂少量混入し局所優勢となる。 全体にφ2～30mmの亜円～亜角礫少量混入する。
2	1.14	1.40	3.20		埋土（砂礫）	暗褐灰			細～中砂主体とする。 φ2～50mmの角～亜角礫主体とする。 全体にコンクリートガラ多量混入する。 含水量多い。
4	0.34	0.80	4.00		埋土（砂）	暗灰			細～中砂主体とする。 全体に貝殻片多量混入する。 含水量やや多い。
7	-3.06	3.40	7.40		埋土（シルト質粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 局所的に微細砂多量混入する。 全体にシルト混入する。
9	-4.66	1.60	9.00		埋土（シルト質砂）	暗灰			比較的均質な微～細砂主体とする。 全体にシルト混入する。 全体に貝殻片少量混入する。 含水量やや多い。
	-5.26	0.60	9.60		埋土（砂混り粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 全体に微細砂少量混入する。 全体に貝殻片少量混入する。
10	-5.66	0.40	10.00		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。

孔内水位(m)／測定月日：7/2 0.82

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 深度 (m)	試験名および結果

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法

室内試験（　）

掘進月日：7/2

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）

ボーリングNo 1 5 0 0 0 0 0 3 7 4 6

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	D25-5	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 7月 2日 ～ 20年 7月 2日	東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 4.36m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 90° 西 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90°	使用機種	試錐機 ECO-3V	ハンマー落下用具
総掘進長	9.00m								エンジン	ポンプ

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日
1	2.36	2.00	2.00		埋土（礫混り砂粘土）	灰褐			不均質な低塑性粘土である。全体に細～中砂混入し局所優勢となる。全体にφ2～50mmの角～亜角礫混入する。	7/2 0.93
2	-1.44	3.80	5.80		埋土（砂質シルト）	暗灰			不均質な高塑性シルトである。全体に微細砂混入する。3.00～5.00m付近全体にコンクリートガラ混入 下部全体に貝殻片多量混入する。	
6	-3.64	2.20	8.00		埋土（シルト質砂）	暗灰			微細砂主体とする。全体にシルト多量混入する。下部全体に貝殻片多量混入する。含水量多い。	
8	-4.24	0.60	8.60		埋土（砂混り粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。局所的に微細砂混入する。貝殻片点在する。	
9	-4.64	0.40	9.00		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。	

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験

深度 (m)	試験名および結果

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
				7/2

ボーリング柱状図

調査名	豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）
事業・工事名	

ボーリングNo	1	5	0	0	0	0	0	3	7	6	5

シートNo

ボーリング名	E6-4	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 6月 27日 ～ 20年 6月 27日	東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]
						ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 5.51m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90°
総掘進長	11.00m	使用機種		試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
				エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
1	4.26	1.25	1.25		埋土（礫混り砂粘土）	暗灰褐			不均質な低塑性粘土である。 全体に細砂少量混入する。 全体にφ5～20mmの亜円～亜角礫少量混入する。
2 3 4	1.41	2.85	4.10		埋土（礫混り砂）	暗灰褐			細～中砂主体とする。 全体にφ2～20mmの亜角礫混入する。 局所粘土混入する。 含水量少ない。
5 6 7	-1.79	3.20	7.30		埋土（シルト質粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 全体にシルト混入する。
8	-2.49	0.70	8.00		埋土（砂質シルト）	暗灰			比較的均質な高塑性シルトである。 全体に微細砂混入する。 全体に貝殻片少量混入する。
9 10	-5.19	2.70	10.70		埋土（砂混り粘土）	暗灰			比較的均質な粘土である。 局所的に微細砂混入する。 全体に貝殻片少量混入する。
11	-5.49	0.30	11.00		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。
12 13 14 15									

孔内水位(m)／測定月日：6/27 1.60

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
						6/27

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）

ボーリングNo　1 5 0 0 0 0 0 3 7 6 9

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	E6-8	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 6月 27日 ～ 20年 6月 27日	東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 5.47m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90°	使用機種	
総掘進長	11.00m					試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
						エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1					埋土（礫混り砂混り粘土）	暗灰			不均質な低塑性粘土である。 全体に細砂少量混入する。 全体にφ2～50mmの亜円～亜角礫少量混入する。	6/27 2.85													
2																							
3																							
4																							
5																							
6																							
7	-1.43	6.90	6.90		埋土（シルト質粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 局所的に微細砂混入する。 全体にシルト混入する。 全体に貝殻片少量混入する。														
8																							
9																							
10	-4.93	3.50	10.40																				
11	-5.53	0.60	11.00		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。														6/27
12																							
13																							
14																							
15																							

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）

ボーリングNo　1 5 0 0 0 0 0 3 7 7 7

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	E7-7	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内					北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 6月 26日 ～ 20年 6月 26日			東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 4.09m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	試錐機 ECO-3V　ハンマー落下用具
総掘進長	9.00m								エンジン　ポンプ

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
	3.69	0.40	0.40		埋土（礫混り粘土混り砂）	褐灰			細～中砂主体とする。 全体にφ2～30mmの角～亜角礫混入する。 全体に粘土少量混入する。 含水量少ない。
1 2	1.09	2.60	3.00		埋土（砂混り粘土）	暗褐			不均質な高塑性粘土である。 全体に細砂少量混入する。 所々φ5～10mm位の亜円～亜角礫点在する。
3	0.49	0.60	3.60		埋土（砂質粘土）	暗灰			不均質な低塑性粘土である。 全体に細砂多量混入する。 全体に貝殻片多量混入する。
4 5	-2.06	2.55	6.15		埋土（粘土）	暗灰			不均質な高塑性粘土である。 上部所々φ10mm位の角礫点在する。 5.00m付近比較的均質で全体にシルト混入する。
7 8	-4.71	2.65	8.80		埋土（シルト混り粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 局所的に微細砂混入する。 全体にシルト混入する。 全体に貝殻片少量混入する。
9	-4.91	0.20	9.00		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。

孔内水位(m)／測定月日：6/26 0.75

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験

深度 (m)	試験名および結果

試料採取

深度 (m)	試料番号	採取方法

室内試験（　）

掘進月日：6/26

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）

ボーリングNo　1 5 0 0 0 0 0 3 8 0 2

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	E10-5	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 6月 29日 ～ 20年 6月 29日	東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]
						ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 3.55m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 90° 西 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90°
総掘進長	8.00m	使用機種		試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
				エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1					埋土(礫混り砂混り粘土)	黒灰			不均質な低塑性粘土である。 全体に細砂少量混入する。 全体にφ2～30mmの角～亜角礫混入する。	6/29 1.40													
2	1.55	2.00	2.00																				
3	-0.25	1.80	3.80		埋土(シルト質砂)	暗灰			比較的均質な微細砂主体とする。 全体にシルト混入する。 全体に貝殻片少量混入する。 含水多い。														
4	-1.20	0.95	4.75		埋土(シルト質粘土)	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 全体にシルト混入する。														
5	-1.45	0.25	5.00		埋土(シルト質砂)	黒灰			比較的均質な微細砂主体とする。 全体にシルト混入する。 全体に貝殻片少量混入する。														
6	-2.65	1.20	6.20		埋土(砂混り粘土)	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 全体に微細砂少量混入し局所多量混入する。														
7	-3.45	0.80	7.00		埋土(シルト質砂)	暗灰			比較的均質な微細砂主体とする。 全体にシルト混入する。 全体に貝殻片混入する。 含水甚多い。														
8	-4.15	0.70	7.70		埋土(砂質シルト)	暗灰			比較的均質な低塑性シルトである。 全体に微細砂多量混入する。 貝殻片点在する。														
	-4.45	0.30	8.00		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。														6/29
9																							
10																							
11																							
12																							
13																							
14																							
15																							

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）

ボーリングNo　1 5 0 0 0 0 0 3 8 0 8

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	E11-2	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 6月 30日 ～ 20年 6月 30日	東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 3.40m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 90° 西 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90°	使用機種	試錐機 ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	8.00m								エンジン	ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
1					埋土（礫混り砂混り粘土）	暗灰褐			不均質な低塑性粘土である。 全体に細砂少量混入し局所細～粗砂混入する。 全体にφ2～30mmの角～亜角礫混入する。
2	1.10	2.30	2.30						
3					埋土（砂混り粘土）	黒灰			不均質な高塑性粘土である。 局所的に微～細砂多量混入し局所微細砂優勢となる。 局所貝殻片混入する。
4	-0.90	2.00	4.30						
5	-1.60	0.70	5.00		埋土（シルト質砂）	暗灰			比較的均質な微細砂主体とする。 全体にシルト混入する。 含水量多い。
6	-2.60	1.00	6.00		埋土（シルト質粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 局所的に微細砂混入する。 全体にシルト混入する。
7	-3.70	1.10	7.10		埋土（シルト質砂）	暗灰			比較的均質な微細砂主体とする。 全体にシルト混入する。 全体に貝殻片多量混入する。 含水量多い。
8	-4.40	0.70	7.80		埋土（砂混り粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 全体に微細砂少量混入する。 貝殻片点在する。
	-4.60	0.20	8.00		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。

孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
													6/30

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）

ボーリングNo	1	5	0	0	0	0	0	3	8	2	3

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	E12-8	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 6月 29日 ～ 20年 6月 29日	東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 3.44m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90°	使用機種	
総掘進長	8.00m					試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
						エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
1	1.64	1.80	1.80		埋土(礫混り砂混り粘土)	暗灰褐			不均質な低塑性粘土である。 全体に細～中砂混入する。 全体にφ2～30mmの角～亜角礫混入する。
2	1.14	0.50	2.30		埋土(砂混り粘土)	暗灰			不均質な高塑性粘土である。 局所的に微細砂混入する。
3	0.34	0.80	3.10		埋土(シルト混り砂)	暗灰			微～細砂主体とする。 全体にシルト少量混入する。 全体に貝殻片少量混入する。 含水量やや多い。
	-0.36	0.70	3.80		埋土(砂混りシルト)	暗灰			不均質な高塑性シルトである。 全体に微細砂混入する。
4	-1.16	0.80	4.60		埋土(シルト質砂)	暗灰			比較的均質な微細砂主体とする。 全体にシルト多量混入する。 貝殻片点在する。 含水量多い。
5	-2.26	1.10	5.70		埋土(シルト質粘土)	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 局所的に微細砂混入する。 全体にシルト混入する。
6	-3.16	0.90	6.60		埋土(シルト質砂)	暗灰			比較的均質な微細砂主体とする。 全体にシルト混入し局所多量混入する。 全体に貝殻片少量混入する。 含水量多い。
7	-4.16	1.00	7.60		埋土(砂混り粘土)	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 全体に微細砂少量混入する。 貝殻片点在する。
8	-4.56	0.40	8.00		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									

孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
6/29 0:00													6/29

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）

ボーリングNo　1 5 0 0 0 0 0 3 8 3 1

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	E13-7	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 6月 29日 ～ 20年 6月 29日	東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 3.69m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 90° 西 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90°	使用機種	試錐機 ECO-3V	ハンマー落下用具
総掘進長	8.00m								エンジン	ポンプ

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日
1	1.89	1.80	1.80		埋土(礫混り砂混り粘土)	暗灰褐			不均質な低塑性粘土である。 全体に細～中砂混入し局所優勢となる。 全体にφ2～30mmの亜円～亜角礫混入する。	6/29 0.73
2	0.99	0.90	2.70		埋土(砂混り粘土)	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 局所的に微細砂混入する。	
3	-0.01	1.00	3.70		埋土(砂)	暗灰			細～中砂主体とする。 全体に貝殻片多量混入する。 含水量多い。	
4 5 6	-2.41	2.40	6.10		埋土(シルト質粘土)	暗灰			不均質な高塑性粘土である。 局所的に微細砂混入する。 全体にシルト混入する。 全体に貝殻片混入する。	
7	-4.11	1.70	7.80		埋土(シルト質砂)	暗灰			比較的均質な微細砂主体とする。 全体にシルト多量混入し局所優勢となる。 全体に貝殻片混入する。 含水量多い。	
8	-4.31	0.20	8.00		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。	
9 10 11 12 13 14 15										

標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
						6/29

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）

ボーリングNo 1 5 0 0 0 0 0 3 8 9 2

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	E20-5	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 7月 1日 ～ 20年 7月 1日	東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 4.33m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平0°	使用機種	
総掘進長	9.00m					試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
						エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
1	2.83	1.50	1.50		埋土(礫混り砂混り粘土)	暗灰			不均質な低塑性粘土である。 全体に細～中砂少量混入する。 全体にφ2～20mmの亜円～亜角礫少量混入する。 下部φ5～10mm位の角礫多量混入する。
2	1.93	0.90	2.40		埋土(砂混りシルト)	暗灰			不均質な低塑性シルトである。 全体に微細砂混入する。 2.00～2.40m油臭強く貝殻片多量混入する。
3	1.23	0.70	3.10		埋土(シルト質砂)	暗灰			微細砂主体とする。 全体にシルト混入する。 全体に貝殻片多量混入する。 含水量少ない。
4 5 6	-2.17	3.40	6.50		埋土(シルト質粘土)	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 全体にシルト混入する。 貝殻片点在する。
7	-2.97	0.80	7.30		埋土(シルト質砂)	暗灰			比較的均質な微細砂主体とする。 全体にシルト混入する。 全体に貝殻片少量混入する。 含水量やや多い。
8	-4.27	1.30	8.60		埋土(砂混り粘土)	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 局所的に微細砂多量混入する。 全体に貝殻片少量混入する。
9	-4.67	0.40	9.00		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。
10 11 12 13 14 15									

孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
7/1 0.72													7/1

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）

ボーリングNo　1 5 0 0 0 0 0 3 9 2 7

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	E24-4	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 7月 2日 ～ 20年 7月 2日	東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 4.15m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90°	使用機種	
総掘進長	9.00m					試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
						エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料深度 (m)	採取試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1					埋土（礫混り砂粘土）	暗灰褐			不均質な低塑性粘土である。 全体に細砂少量混入する。 全体にφ2～40mmの亜円～亜角礫混入する。	7/2 0.74 ▽													
2	2.15	2.00	2.00																				
3	0.65	1.50	3.50		埋土（コンクリート）	暗褐灰			コンクリートガラ主体とする。 所々木片、金属片点在する。														
4					埋土（シルト質粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 局所的に微細砂混入する。 全体にシルト混入する。 局所貝殻片混入する。														
5																							
6	-2.35	3.00	6.50																				
7					埋土（シルト質砂）	暗灰			微細砂主体とする。 全体にシルト混入する。 局所貝殻片多量混入する。 含水量多い。														
8	-3.85	1.50	8.00																				
	-4.55	0.70	8.70		埋土（砂混り粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 局所的に微細砂多量混入する。 貝殻片点在する。														
9	-4.85	0.30	9.00		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。														7/2
10																							
11																							
12																							
13																							
14																							
15																							

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）

ボーリングNo	1	5	0	0	0	0	0	3	9	6	9

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	F6-7	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 6月 27日 ～ 20年 6月 27日	東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 6.46m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90°	使用機種	
総掘進長	11.00m					試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
						エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
1 2 3	3.06	3.40	3.40		埋土（礫混り砂混り粘土）	暗灰褐			不均質な低塑性粘土である。 全体に細砂少量混入する。 全体にφ5～50mmの角～亜角礫少量混入する。
4 5 6	0.46	2.60	6.00		埋土（砂混り粘土）	暗灰			不均質な高塑性粘土である。 全体に細砂混入する。 φ5～10mm位の亜円礫点在する。 全体に貝殻片少量混入する。
7 8	-1.54	2.00	8.00		埋土（シルト質粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 下部全体に微細砂少量混入する。 全体にシルト混入する。
9 10	-3.54	2.00	10.00		埋土（シルト質砂）	暗灰			微～細砂主体とする。 全体にシルト混入し上部全体に多量混入する。 全体に貝殻片少量混入する。 含水量多い。
	-4.24	0.70	10.70		埋土（粘土）	黒灰			比較的均質な高塑性粘土である。
11	-4.54	0.30	11.00		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。
12 13 14 15									

孔内水位(m)／測定月日：6/27 3.02

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
						6/27

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）

ボーリングNo　1 5 0 0 0 0 0 3 9 7 5

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	F7-4	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 6月 27日 ～ 20年 6月 27日	東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 3.93m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90°	使用機種	試錐機 ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	9.00m								エンジン	ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
1					埋土（砂混り粘土）	暗灰褐			不均質な高塑性粘土である。 全体に細砂少量混入する。 所々φ5～50mm位の亜角礫点在する。 3.50m付近腐植土挟む。 4.00m付近より含水大
2									
3									
4									
5	-1.12	5.05	5.05						
					埋土（シルト質粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 全体にシルト混入する。
6	-2.07	0.95	6.00						
	-2.57	0.50	6.50		埋土（シルト質砂）	暗灰			微細砂主体とする。 全体にシルト多量混入する。 全体に貝殻片少量混入する。 含水量多い。
7					埋土（シルト質粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 全体にシルト混入する。
	-3.97	1.40	7.90						
8					埋土（砂混り粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 全体に微～細砂混入する。 全体に貝殻片少量混入する。
	-4.57	0.60	8.50						
9	-5.07	0.50	9.00		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。
10									
11									
12									
13									
14									
15									

孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度(m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度(m)	試験名および結果	試料採取 深度(m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
6/27 0.58													6/27

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）

ボーリングNo　1 5 0 0 0 0 0 3 9 8 9

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	F8-9	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内					北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 6月 27日 ～ 20年 6月 27日			東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 4.35m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90°	使用機種	
総掘進長	9.00m							試錐機	ECO-3V
								ハンマー落下用具	
								エンジン	
								ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
	-0.45	4.80	4.80		埋土（粘土混り砂礫）	黒灰			細～粗砂主体とする。 φ2～50mmの角～亜角礫主体とする。 全体に粘土少量混入し局所優勢となる。 含水量少ない。 2.00m付近含水多い。
	-2.60	2.15	6.95		埋土（シルト質粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 全体にシルト混入する。
	-3.75	1.15	8.10		埋土（砂質シルト）	暗灰			比較的均質な高塑性シルトである。 全体に微細砂多量混入する。 全体に貝殻片混入する。 含水量多い。
	-4.15	0.40	8.50		埋土（砂混り粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 全体に微細砂混入する。 全体に貝殻片少量混入する。
	-4.65	0.50	9.00		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。

孔内水位(m)／測定月日：6/27 0.80

標準貫入試験：深度(m)／10cmごとの打撃回数 0～10 / 10～20 / 20～30／打撃回数／貫入量(cm)／N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験：深度(m)／試験名および結果

試料採取：深度(m)／試料番号／採取方法

室内試験（　）

掘進月日：6/27

ボーリング柱状図

調査名	豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）
事業・工事名	
ボーリングNo	1500000399 5
シートNo	

ボーリング名	F9-6	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 6月 29日 ～ 20年 6月 29日	東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 3.56m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	試錐機 ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	8.00m								エンジン	ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日
1	2.56	1.00	1.00		埋土（礫混り砂混り粘土）	黒褐			不均質な低塑性粘土である。全体に細砂少量混入する。φ2～30mmの亜円～亜角礫少量混入する。	6/29 1.20
2	1.11	1.45	2.45		埋土（粘土質砂礫）	黒褐			細砂主体とする。φ2～30mmの角～亜角礫主体とする。全体に粘土混入する。含水多い。	
3 4	-1.04	2.15	4.60		埋土（シルト質粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。全体にシルト混入する。	
5	-1.64	0.60	5.20		埋土（砂質シルト）	暗灰			比較的均質な低塑性シルトである。全体に細砂多量混入する。貝殻片点在する。	
6	-2.44	0.80	6.00		埋土（シルト質粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。全体にシルト混入する。	
7	-3.34	0.90	6.90		埋土（シルト質砂）	暗灰			比較的均質な微細砂主体とする。全体にシルト多量混入する。全体に貝殻片少量混入する。	
	-4.24	0.90	7.80		埋土（砂混り粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。全体に微細砂少量混入し局所多量混入する。貝殻片点在する。	
8	-4.44	0.20	8.00		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。	
9 10 11 12 13 14 15										

標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
						6/29

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）

ボーリングNo　1 5 0 0 0 0 0 3 0 0 1

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	F10-3	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 6月 29日 ～ 20年 6月 29日	東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 3.52m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90°	使用機種	試錐機 ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	8.00m								エンジン	ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
1	2.22	1.30	1.30		埋土（礫混り砂混り粘土）	暗灰褐			不均質な低塑性粘土である。 全体に細砂少量混入する。 全体にφ2～30mmの角～亜角礫混入する。
2	1.02	1.20	2.50		埋土（シルト質粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 全体にシルト混入する。
3	-0.48	1.50	4.00		埋土（砂混りシルト）	暗灰			不均質な低塑性シルトである。 全体に微細砂混入し局所多量混入する。 貝殻片点在する。
4	-1.18	0.70	4.70		埋土（シルト質砂）	暗灰			微～細砂主体である。 全体にシルト混入する。 全体に貝殻片混入する。
5	-2.13	0.95	5.65		埋土（シルト質粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 全体にシルト混入する。
6	-3.48	1.35	7.00		埋土（シルト質砂）	暗灰			比較的均質な微～細砂主体とする。 全体にシルト混入する。 全体に貝殻片混入する。 含水量多い。
7	-4.18	0.70	7.70		埋土（砂混り粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 全体に微細砂混入し局所多量混入する。 貝殻片点在する。
8	-4.48	0.30	8.00		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									

孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度(m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度(m)	試験名および結果	試料採取 深度(m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
6/29 1.30													6/29

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）

ボーリングNo　1 5 0 0 0 0 0 3 0 0 6

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	F10-8	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 6月 28日 ～ 20年 6月 28日	東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 6.45m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	試錐機 ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	12.00m								エンジン	ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日
1 2 3 4	2.05	4.40	4.40		埋土（礫混り砂混り粘土）	淡褐			不均質な低塑性粘土である。 全体に細砂少量混入する。 全体にφ2～50mmの角～亜角礫混入する。	6/28 2.82
	1.65	0.40	4.80		埋土（砂礫）	黒灰			粗砂主体とする。 φ2～30mmの角～亜角礫主体とする。 含水量多い。	
5 6	-0.50	2.15	6.95		埋土（シルト質粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 局所的に微細砂混入する。 全体にシルト混入する。	
7	-1.25	0.75	7.70		埋土（シルト質砂）	暗灰			微細砂主体とする。 全体にシルト多量混入する。 全体に貝殻片混入する。 含水量多い。	
8	-2.15	0.90	8.60		埋土（シルト質粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 局所的に微細砂混入する。 全体にシルト混入する。	
9	-3.35	1.20	9.80		埋土（砂質シルト）	暗灰			比較的均質な低塑性シルトである。 全体に微細砂多量混入する。 局所貝殻片混入する。	
10 11	-4.95	1.60	11.40		埋土（砂混り粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 局所的に微細砂混入する。 全体に貝殻片少量混入する。	
12	-5.55	0.60	12.00		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。	
13 14 15										

標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
						6/28

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）

ボーリングNo　1 5 0 0 0 0 0 3 0 1 1

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	F11-4	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 6月 29日 ～ 20年 6月 29日	東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 3.68m	角度	180°上 90° 下 0°	方向	北 0° 270°西 90°東 180°南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90°	使用機種	試錐機 ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	8.00m								エンジン	ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日
1					埋土（礫混り砂混り粘土）	暗灰褐			不均質な低塑性粘土である。 全体に細砂少量混入する。 全体にφ2～20mmの亜円～亜角礫混入する。 局所φ2～20mm位の亜角礫多量混入する。	6/29 1.38
2	1.68	2.00	2.00							
3					埋土（砂混りシルト）	暗灰			比較的均質な低塑性シルトである。 全体に微細砂混入し局所多量混入する。	
4	-0.42	2.10	4.10							
5	-1.32	0.90	5.00		埋土（シルト質砂）	暗灰			比較的均質な微細砂主体である。 全体にシルト混入する。 全体に貝殻片混入する。 含水量多い。	
	-2.02	0.70	5.70		埋土（シルト質粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 全体にシルト混入する。	
6					埋土（砂混り粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 全体に微細砂混入し局所優勢となる。 局所貝殻片混入する。	
7	-3.92	1.90	7.60							
8	-4.32	0.40	8.00		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。	6/29
9										
10										
11										
12										
13										
14										
15										

標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 深度 (m)	試験名および結果

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）

ボーリングNo　1 5 0 0 0 0 0 3 0 1 7

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	F12-1	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内					北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 6月 29日 ～ 20年 6月 29日			東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 3.46m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平0° 鉛直 90°	使用機種	
総掘進長	8.00m							試錐機	ECO-3V
								ハンマー落下用具	
								エンジン	
								ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
1	1.56	1.90	1.90		埋土(礫混り砂混り粘土)	暗灰			不均質な低塑性粘土である。 全体に細砂少量混入する。 全体にφ2～20mmの亜円～亜角礫混入する。
2	0.66	0.90	2.80		埋土(シルト質粘土)	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 全体にシルト混入する。
3	-0.54	1.20	4.00		埋土(砂質シルト)	暗灰			不均質な高塑性シルトである。 全体に微細砂多量混入し局所優勢となる。 貝殻片点在する。
4	-1.54	1.00	5.00		埋土(シルト質砂)	暗灰			比較的均質な微細砂主体とする。 全体にシルト混入する。 全体に貝殻片少量混入する。 含水量多い。
5	-2.24	0.70	5.70		埋土(シルト質粘土)	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 局所的に微細砂混入する。 全体にシルト混入する。
6	-3.04	0.80	6.50		埋土(シルト質砂)	暗灰			比較的均質な微細砂主体とする。 全体にシルト混入する。 全体に貝殻片混入する。 含水量多い。
7	-3.64	0.60	7.10		埋土(砂質シルト)	暗灰			比較的均質な低塑性シルトである。 全体に微細砂多量混入する。 全体に貝殻片混入する。
	-4.34	0.70	7.80		埋土(砂混り粘土)	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 全体に微細砂少量混入する。 貝殻片点在する。
8	-4.54	0.20	8.00		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									

孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
6/29 0.28													6/29

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）

ボーリングNo	1	5	0	0	0	0	3	0	2	2

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	F12-6	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 6月 29日 ～ 20年 6月 29日	東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 4.04m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平0°	使用機種	
総掘進長	8.00m					試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
						エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日
1	2.14	1.90	1.90		埋土(礫混り砂混り粘土)	暗緑灰			不均質な低塑性粘土である。 全体に細砂少量混入する。 全体にφ2～20mmの角～亜角礫混入し 局所φ2～20mm位の角～亜角礫多量混入する。	6/29 1.10
2	1.24	0.90	2.80		埋土(砂混り粘土)	暗灰			不均質な高塑性粘土である。 局所的に微～細砂混入する。	
3	0.64	0.60	3.40		埋土(砂)	暗灰			細～中砂主体とする。 下部全体にシルト少量混入する。 全体に貝殻片少量混入する。 含水量やや多い。	
4					埋土（砂質シルト）	暗灰			比較的均質な低塑性シルトである。 全体に微細砂多量混入し局所優勢となる。 局所貝殻片少量混入する。 含水量多い。	
5	-1.56	2.20	5.60							
6	-1.96	0.40	6.00		埋土(砂混り粘土)	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 局所的に微細砂混入する。	
7	-3.66	1.70	7.70		埋土(シルト質砂)	暗灰			比較的均質な微細砂主体とする。 全体にシルト混入し局所優勢となる。 全体に貝殻片少量混入する。 含水量多い。	
8	-3.96	0.30	8.00		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。	
9										
10										
11										
12										
13										
14										
15										

標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
						6/29

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）

ボーリングNo　1 5 0 0 0 0 0 3 0 3 0

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	F13-5	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 6月 29日 ～ 20年 6月 29日	東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 4.03m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平0°	使用機種	試錐機 ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	8.00m								エンジン	ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日
1	2.63	1.40	1.40		埋土(砂混り粘土)	灰褐			不均質な低塑性粘土である。 全体に細砂混入する。 所々φ5～10mm位の亜角礫点在する。	6/29 1.15
2	1.78	0.85	2.25		埋土(シルト質粘土)	暗灰			不均質な高塑性粘土である。 局所的に細～中砂混入する。 全体にシルト混入する。 貝殻片混入する。	
3	0.03	1.75	4.00		埋土(シルト質砂)	暗灰			微細砂主体とする。 全体にシルト混入する。 部分的に粘土挟む。 含水量多い。	
4	-0.67	0.70	4.70		埋土(砂混り粘土)	暗灰			不均質な高塑性粘土である。 局所的に微～細砂混入する。	
5	-1.37	0.70	5.40		埋土(シルト質砂)	暗灰			微～細砂主体とする。 全体にシルト混入する。 全体に貝殻片混入する。 含水量多い。	
6	-1.97	0.60	6.00		埋土(シルト質粘土)	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 全体にシルト混入する。	
7	-2.87	0.90	6.90		埋土(シルト質砂)	暗灰			比較的均質な微細砂主体とする。 全体にシルト混入し局所優勢となる。全体に貝殻片混入する。 含水量多い。	
8	-3.77	0.90	7.80		埋土(砂混り粘土)	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 全体に微細砂混入する。 貝殻片点在する。	
9	-3.97	0.20	8.00		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。	
10										
11										
12										
13										
14										
15										

標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
						6/29

ボーリング柱状図

調　査　名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）

ボーリングNo 1 5 0 0 0 0 0 3 0 3 8

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	F14-4	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 6月 29日 ～ 20年 6月 29日	東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 3.57m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	試錐機 ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	8.00m								エンジン	ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1					埋土（粘土混り砂礫）	暗灰褐			細～粗砂主体とする。 φ2～50mmの角～亜角礫主体とする。 全体に粘土混入する。 下部煉瓦片多量混入する。 含水量少ない。														
2	1.47	2.10	2.10																				
3					埋土（シルト質砂）	暗灰			微細砂主体とする。 全体にシルト混入する。 部分的に粘土挟む。 局所貝殻片混入する。 含水量多い。														
4																							
5	-1.43	2.90	5.00		埋土（砂混り粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 局所的に微細砂混入する。														
6	-2.43	1.00	6.00		埋土（シルト質砂）	暗灰			比較的均質な微細砂主体とする。 全体にシルト多量混入する。 全体に貝殻片混入する。 含水量多い。														
7	-3.43	1.00	7.00																				
	-3.83	0.40	7.40		埋土（砂混り粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 全体に微細砂少量混入する。 貝殻片点在する。														
8	-4.43	0.60	8.00		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。														6/29
9																							
10																							
11																							
12																							
13																							
14																							
15																							

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）

ボーリングNo	1	5	0	0	0	0	0	3	1	6	4

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	G6-3	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 6月 28日 ～ 20年 6月 28日	東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 6.26m	角度	180°上 90° 下0°	方向	北0° 270°西 90°東 180°南	地盤勾配	鉛直90° 水平0°	使用機種	
総掘進長	11.00m					試錐機	ECO-3V	ハンマー落下用具	
						エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
1	4.96	1.30	1.30		埋土（粘土混り砂）	褐灰			細～中砂主体である。 全体にφ2～20mmの亜円～亜角礫少量混入する。 全体に粘土少量混入する。 含水量少ない。
2 3 4 5 6	0.26	4.70	6.00		埋土（礫混り砂混り粘土）	黒灰			不均質な高塑性粘土である。 全体に細砂少量混入する。 全体にφ2～20mmの亜円～亜角礫少量混入する。
7	-0.74	1.00	7.00		埋土（シルト質粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 全体にシルト混入する。
8 9 10	-3.64	2.90	9.90		埋土（礫混り砂混り粘土）	黒褐			不均質な高塑性粘土である。 全体に細砂少量混入する。 全体にφ5～20mmの亜円～亜角礫少量混入する。
11	-4.44	0.80	10.70		埋土（粘土）	黒灰			不均質な高塑性粘土である。 局所的に微細砂混入する。 全体に貝殻片少量混入する。
12 13 14 15	-4.74	0.30	11.00		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。

孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度(m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度(m)	試験名および結果	試料採取 深度(m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
6/28 3.63													6/28

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）

ボーリングNo　1 5 0 0 0 0 0 3 1 6 9

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	G7-2	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 6月 27日 ～ 20年 6月 27日	東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 5.64m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 90° 西 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	試錐機 ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	11.00m								エンジン	ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1					埋土（礫混り砂混り粘土）	黒褐			不均質な低塑性粘土である。 全体に細砂混入する。 全体にφ5～30mmの亜円～亜角礫少量混入する。 下部につれ礫混入量少なくなる。	6/27 4.18														
2																							
3																							
4																							
5																							
6	-0.36	6.00	6.00																				
	-0.71	0.35	6.35		埋土（シルト質粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 全体にシルト混入する。														
7	-1.36	0.65	7.00		埋土（礫混り砂混り粘土）	黒褐			不均質な高塑性粘土である。 全体に微～細砂混入する。 全体にφ2～20mmの亜円～亜角礫少量混入する。														
8					埋土（砂質シルト）	暗灰			不均質な高塑性シルトである。 全体に微～細砂混入する。 8.00m付近煉瓦片点在する。 9.00mより全体に微～細砂多量混入する。 貝殻片混入する。														
9																							
10	-4.36	3.00	10.00																				
	-4.96	0.60	10.60		埋土（砂混り粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 全体に微細砂少量混入する。 全体に貝殻片少量混入する。														
11	-5.36	0.40	11.00		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。														6/27
12																							
13																							
14																							
15																							

ボーリング柱状図

調　査　名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）

ボーリングNo 1 5 0 0 0 0 0 3 1 7 9

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	G8-3	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内					北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 6月 28日 ～ 20年 6月 28日			東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 6.56m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機 ECO-3V / ハンマー落下用具
総掘進長	12.00m								エンジン / ポンプ

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
	1.71	4.85	4.85		埋土（礫混り砂混り粘土）	暗灰			不均質な低塑性粘土である。 全体に細砂少量混入し局所多量混入する。 全体にφ2～50mmの角～亜角礫混入する。 下部につれ高塑性粘土である。
	0.56	1.15	6.00		埋土（砂礫）	黒灰			粗砂主体とする。 φ2～30mmの角礫主体とする。 含水量多い。
	-0.24	0.80	6.80		埋土（シルト質粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 全体にシルト混入する。
	-1.94	1.70	8.50		埋土（礫混り砂混り粘土）	暗灰			不均質な高塑性粘土である。 全体に細砂少量混入し局所多量混入する。 φ2～30mmの円～亜円礫混入する。
	-4.44	2.50	11.00		埋土（砂質シルト）	暗灰			比較的均質な低塑性シルトである。 全体に微細砂多量混入する。 全体に貝殻片混入する。
	-5.44	1.00	12.00		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。

孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度(m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度(m)	試験名および結果	試料採取 深度(m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
6/28 2.88													6/28

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）

ボーリングNo　1 5 0 0 0 0 0 3 1 8 8

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	G9-3	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 6月 28日 ～ 20年 6月 28日	東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 6.58m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90°	使用機種	試錐機 ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	11.00m								エンジン	ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日
	2.28	4.30	4.30		埋土（礫混り砂混り粘土）	暗灰褐			不均質な低塑性粘土である。 全体に細～中砂混入局所優勢となる。 全体にφ2～50mmの角～亜角礫混入する。 下部につれ高塑性粘土である。	6/28 2.80
	0.88	1.40	5.70		埋土（砂礫）	黒灰			粗砂主体とする。 φ2～30mmの角～亜角礫主体とする。 含水量多い。	
	-0.22	1.10	6.80		埋土（シルト質粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 全体にシルト混入する。	
	-1.62	1.40	8.20		埋土（砂質シルト）	暗灰			不均質な低塑性シルトである。 全体に微細砂多量混入する。 全体に貝殻片少量混入する。	
	-2.32	0.70	8.90		埋土（シルト質粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 局所的に微細砂混入する。 全体にシルト混入する。	
	-3.42	1.10	10.00		埋土（シルト質砂）	暗灰			比較的均質な微細砂主体とする。 全体にシルト多量混入する。 局所貝殻片混入する。 含水量多い。	
	-4.02	0.60	10.60		埋土（砂混りシルト）	暗灰			比較的均質な低塑性シルトである。 全体に微細砂多量混入する。 全体に貝殻片少量混入する。	
	-4.42	0.40	11.00		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。	

標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
						6/28

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）

ボーリングNo　1 5 0 0 0 0 0 3 2 0 1

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	G11-4	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 6月 28日 ～ 20年 6月 28日	東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 6.55m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	試錐機 ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	12.00m								エンジン	ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日
1 2 3 4	1.55	5.00	5.00		埋土（礫混り砂混り粘土）	黒灰			不均質な低塑性粘土である。 全体に細砂少量混入し局所優勢となる。 全体にφ2～50mmの角～亜角礫混入する。	6/28 3.05
5	0.75	0.80	5.80		埋土（砂混り粘土）	暗灰			不均質な高塑性粘土である。 全体に微細砂混入する。 全体に貝殻片少量混入する。	
6	-0.15	0.90	6.70		埋土（砂礫）	黒灰			粗砂主体とする。 φ2～20mmの亜円～亜角礫主体とする。 含水量多い。	
7	-1.45	1.30	8.00		埋土（礫混り砂混り粘土）	黒灰			不均質な低塑性粘土である。 全体に細砂混入する。 全体にφ2～20mmの円～亜円礫少量混入する。	
8	-1.85	0.40	8.40		埋土（シルト質砂）	暗灰			比較的均質な微細砂主体とする。 全体にシルト混入する。 全体に貝殻片混入する。 含水量やや多い。	
9	-2.45	0.60	9.00		埋土（シルト質粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 局所的に微細砂混入する。 全体にシルト混入する。	
10	-3.85	1.40	10.40		埋土（砂質シルト）	暗灰			比較的均質な低塑性シルトである。 全体に微細砂多量混入する。 全体に貝殻片少量混入 下部全体に木片少量混入する。	
11	-4.95	1.10	11.50		埋土（砂混り粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 全体に微細砂少量混入し局所多量混入する。 全体に貝殻片少量混入する。	
12	-5.45	0.50	12.00		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。	
13 14 15										

標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
												6/28

ボーリング柱状図

調査名	豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）
事業・工事名	

ボーリングNo	1	5	0	0	0	0	0	3	2	1	4

シートNo

ボーリング名	G13-5	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 6月 28日 ～ 20年 6月 28日	東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 6.60m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機 ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	11.00m								エンジン	ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1					埋土（礫混り砂混り粘土）	暗灰			不均質な低塑性粘土である。 全体に細砂少量混入局所優勢となる。 全体にφ2～50mmの亜円～亜角礫混入する。	6/28 2.64													
2																							
3																							
4																							
5	1.50	5.10	5.10																				
6	0.60	0.90	6.00		埋土（砂混り粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 全体に細砂少量混入し局所多量混入する。														
7	-0.30	0.90	6.90		埋土（砂礫）	暗灰			粗砂主体とする。 φ5～70mmの亜円～亜角礫主体とする。 含水量多い。														
	-0.80	0.50	7.40		埋土（砂）	黒灰			比較的均質な細砂主体とする。 全体に貝殻片少量混入する。 含水量やや多い。														
8	-2.40	1.60	9.00		埋土（砂混り粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 全体に微細砂少量混入し局所多量混入する。														
9	-3.80	1.40	10.40		埋土（砂質シルト）	暗灰			比較的均質な低塑性シルトである。 全体に微細砂多量混入する。 局所貝殻片混入する。														
10	-4.40	0.60	11.00		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。														6/28
11																							
12																							
13																							
14																							
15																							

ボーリング柱状図

調査名	豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）
事業・工事名	
ボーリングNo	1 5 0 0 0 0 0 3 2 3 2
シートNo	

ボーリング名	G16-5	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 6月 28日 ～ 20年 6月 28日	東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 6.51m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	試錐機 ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	11.00m								エンジン	ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1 2 3	3.31	3.20	3.20		埋土（砂混り粘土）	暗灰褐			不均質な低塑性粘土である。 全体に細砂混入する。 所々φ10～30mm位の亜角～亜円礫点在する。 2.60m付近より全体にφ2～50mm位の亜角～角礫混入する。	6/28 2.10													
4 5	1.26	2.05	5.25		埋土（砂礫）	暗灰			細～粗砂主体とする。 φ2～60mmの円～角礫主体とする。 下部煉瓦片多量混入する。 含水量多い。														
6	0.51	0.75	6.00		埋土（シルト混り砂）	黒灰			細砂主体とする。 全体に少量シルト混入する。 全体に貝殻片少量混入する。 含水量やや多い。														
7	-0.49	1.00	7.00		埋土（シルト質粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 局所的に微細砂混入する。 全体にシルト混入する。														
	-1.19	0.70	7.70		埋土（砂質シルト）	暗灰			比較的均質な低塑性シルトである。 全体に微細砂多量混入する。 含水量多い。														
8	-2.49	1.30	9.00		埋土（シルト質粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 局所的に微細砂混入する。 全体にシルト混入する。														
9 10	-3.49	1.00	10.00		埋土（砂質シルト）	暗灰			比較的均質な低塑性シルトである。 全体に微細砂多量混入する。 全体に貝殻片少量混入する。														
	-4.29	0.80	10.80		埋土（砂混り粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 全体に微細砂少量混入し局所多量混入する。貝殻片点在する。														
11	-4.49	0.20	11.00		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。														6/28
12 13 14 15																							

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）

ボーリングNo　1 5 0 0 0 0 0 3 2 7 7

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	G24-2	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 7月 2日 ～ 20年 7月 2日	東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 6.32m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	試錐機 ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	10.05m								エンジン	ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
	6.27	0.05	0.05		被覆物				アスファルト														
1	5.27	1.00	1.05		埋土（礫混り砂）	灰			細砂主体とする。 全体にφ2～40mmの角～亜角礫混入する。 全体にコンクリートガラ混入する。 含水量少ない。														
2	4.07	1.20	2.25		埋土（砂混り粘土）	暗灰褐			不均質な低塑性粘土である。 全体に細砂混入する。 所々φ10～20mm位の亜円礫点在する。														
3	3.57	0.50	2.75		埋土（礫混り砂）	褐灰			細～中砂主体とする。 全体にφ2～20mmの角～亜角礫混入する。 全体にコンクリートガラ少量混入する。含水量少ない。	7/2 2.67 ▽													
	2.67	0.90	3.65		埋土（シルト混り砂）	灰褐			比較的均質な細砂主体とする。 全体にシルト少量混入する。 含水量少ない。														
4	1.67	1.00	4.65		埋土（砂礫）	暗灰褐			細～粗砂主体とする。 φ2～50mmの円～亜円礫主体とする。 コンクリートガラ、煉瓦片点在する。含水量多い。														
5	0.67	1.00	5.65		埋土（砂）	暗灰			比較的均質な細砂主体とする。 下部全体にシルト少量混入する。 含水量多い。														
6	0.27	0.40	6.05		埋土（砂礫）	黒灰			細～中砂主体とする。 φ2～50mmの円～亜円礫主体とする。 全体に粘土少量混入する。 含水量多い。														
7					埋土（シルト質粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 局所的に微細砂混入する。 全体にシルト混入する。 局所的に貝殻片混入する。														
8	-2.23	2.50	8.55																				
9	-3.53	1.30	9.85		埋土（シルト質砂）	暗灰			比較的均質な微細砂主体とする。 全体にシルト多量混入し局所優勢となる。 局所的に貝殻片混入する。 含水量多い。														
10	-3.73	0.20	10.05		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。														7/2
11																							
12																							
13																							
14																							
15																							

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）

ボーリングNo 1 5 0 0 0 0 0 3 2 8 3

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	G25-2	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場		調査期間	平成 20年 7月 2日 ～ 20年 7月 2日		東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 7.56m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平0° 鉛直90°	使用機種	試錐機 ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	10.05m								エンジン	ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度(m)	打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度(m)	試験名および結果	試料採取 深度(m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
	7.51	0.05	0.05		被覆物				アスファルト														
1	6.51	1.00	1.05		埋土（砂礫）	灰			細～中砂主体とする。 φ5～50mmの亜円～亜角礫主体とする。 全体にコンクリートガラ多量混入する。含水量少ない。														
2					埋土（砂混り粘土）	褐灰			不均質な低塑性粘土である。 全体に細～中砂少量混入する。 所々φ10～20mm位の亜円～亜角礫点在する。 2.00～2.20m細～中砂、φ2～20mm位の角～亜角礫多量混入する。														
3										7/2 3.70													
4	3.71	2.80	3.85		埋土（砂礫）	茶褐			細～粗砂主体とする。 φ2～50mmの角～亜角礫主体とする。 含水量やや多い。														
	3.21	0.50	4.35		埋土（砂混り粘土）	暗灰			不均質な低塑性粘土である。 全体に細砂少量混入する。 貝殻片点在する。														
5	2.71	0.50	4.85		埋土（シルト混り砂）	暗灰			微～細砂主体とする。 全体にシルト少量混入する。 全体に貝殻片多量混入する。 含水量少ない。														
6	1.51	1.20	6.05		埋土（シルト質粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 局所的に微細砂混入する。 全体にシルト混入する。														
7	0.51	1.00	7.05		埋土（シルト質砂）	暗灰			微細砂主体とする。 全体にシルト多量混入し局所優勢となる。 8.90～9.00m粘土挟む。 含水量多い。														
8																							
9																							
	-2.29	2.80	9.85																				
10	-2.49	0.20	10.05		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。														7/2
11																							
12																							
13																							
14																							
15																							

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その2）

ボーリングNo 1 5 0 0 0 0 0 3 2 9 5

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	H7-1	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成 20年 6月 27日 ～ 20年 6月 27日	東経	
調査業者名	応用地質株式会社 電話（048-652-0651）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP 6.54m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	試錐機 ECO-3V	ハンマー落下用具	
総掘進長	12.00m								エンジン	ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
1	5.04	1.50	1.50		埋土（礫混り砂混り粘土）	暗灰褐			不均質な低塑性粘土である。 全体に細砂少量混入し局所細～中砂優勢となる。 全体にφ2～50mmの角～亜角礫混入する。
2 3	2.54	2.50	4.00		埋土（砂混り粘土）	淡灰褐			不均質な低塑性粘土である。 全体に細砂少量混入する。
4	1.99	0.55	4.55		埋土（砂礫）	黒灰			粗砂主体とする。 φ2～50mmの亜円～亜角礫主体とする。含水量多い。
5	1.39	0.60	5.15		埋土（シルト質粘土	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 全体にシルト混入する。 貝殻片点在する。
	0.94	0.45	5.60		埋土（砂質シルト）	暗灰			比較的均質な低塑性シルトである。 全体に微細砂多量混入する。 全体に貝殻片少量混入する。
	0.64	0.30	5.90		埋土（シルト質粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 全体にシルト混入する。
6 7 8	-2.46	3.10	9.00		埋土（礫混り砂混り粘土）	暗灰			不均質な高塑性粘土である。 全体に細砂少量混入する。 全体にφ5～40mmの角～亜角礫混入する。 下部木片混入する。
9 10	-4.36	1.90	10.90		埋土（シルト質粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 局所的に微細砂混入する。 全体にシルト混入する。 下部貝殻片混入する。
11	-4.86	0.50	11.40		埋土（砂混り粘土）	暗灰			比較的均質な高塑性粘土である。 全体に微細砂少量混入する。 全体に貝殻片少量混入する。
12	-5.46	0.60	12.00		粘土	暗灰			均質な高塑性粘土である。
13 14 15									

孔内水位(m)／測定月日：6/27 2.90

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
						6/27